

令和5(2023)年度以降版
『新詳地理探究』特色一覧

2022年4月1日

項目	特色
総合的な特色	◦ 因果関係がわかる詳細な本文記述と豊富な資料(図表、写真)により、地理的な見方・考え方を働かせた学習ができる。
	◦ 全体を通して系統地理単元が充実している。最新の具体事例が積極的に記載され、現代世界への地理的な理解を深められる教科書になっている。
	◦ 日本の強みや課題に関する内容を随所に掲載しており、持続可能な日本の国土像を探究できる教科書になっている。
内容	◦ 世界と日本の最新動向が因果関係を踏まえて記述されており、世界各地の地理に対する理解を深められる。
	◦ 系統地理単元は、事例が豊富で、因果関係まで記述されているため、体系的に整理しやすくなっている。
	◦ 地誌単元は、その地域の基盤となる自然環境や歴史的背景を踏まえて記述されており、地域に対する理解が深まる。
	◦ 系統地理単元では日本の事例が、地誌単元では日本と世界との関わりが豊富に取り上げられ、日本と世界各地の地理的事象を比較・対照させることで、現代世界が抱える諸課題への理解をより深められるようになっている。
	◦ 日本における地理的な課題の解決の方向性や将来の国土と社会の在り方を構想するための具体的な課題探究の取り組みが提示されており、持続可能な日本の国土像を探究していくための工夫がなされている。
構成・分量	◦ 学習指導要領に合わせて、重要事項が適切かつ丁寧に解説されている。世界の諸地域が偏りなく取りあげられており、幅広い学習が可能である。
	◦ 学習課題 → 導入資料 → 展開 → 確認・深い学び と学習の流れを整理した紙面構成によって、効果的に学習できる。発展的な内容も学習できるように側注欄の解説や資料、特設コーナーが充実している。
	◦ 「SKILL」ページが豊富に設置されており、地理学習に必要な地理的技能を身につけられる。
	◦ 「深める」や「地域を見る目」などのコラム、「持続可能な社会を目指して」や「探究TRY」などの特設ページが設けられており、学習に関連する事象について、より深く、より幅広く探究していくことが可能である。
表記・表現 及び 使用上の便宜	◦ 背景や因果関係までわかる詳細な本文記述により、現代世界の地理的事象や諸地域を深く理解できる本文となっている。また、ふりがなや重要語句へのゴシック(太字)も効果的に振られている。
	◦ 地図・グラフ・写真などの資料が豊富に設けられており、生徒が自らの力で地理的事象の傾向を読み取り、視覚的に理解できるようになっている。グラフなどの統計資料は、新しいデータが使用されている。
	◦ 本文には関連図版・写真の図番号が示されており、資料の活用を促す工夫がなされている。本文内容を補足する側注解説が数多く設置されており、理解を助ける工夫がなされている。
	◦ 本文行間には、関連する事項が扱われているページの参照ページが割り当てられている。
ユニバーサルデザイン への対応	◦ 本文や側注、キャプションなどの文字には、ユニバーサルデザインフォント(UD フォント)が使用され、読み取りやすくなる配慮がなされている。
	◦ カラーユニバーサルデザインに配慮されており、色覚特性がある生徒にも読み取りやすい表現になっている。
その他	◦ 環境に配慮した森林認証紙が使用されているほか、裏写りがしない用紙が使用されている。
	◦ 再生産が可能な植物由来の油などを原料とするインキが使用されている。
	◦ 使用期間の間、破損することがないよう、堅牢なつくりになっている。
	◦ 指導資料や準拠ノート、デジタル教材など、充実した関連教材が用意されている。